

社会保障教育の展開について(案)

【背景】

国民生活に不可欠となった 社会保障の理念の共有

- ✓ 国民の生活の安定が損なわれた場合に、健やかで安心できる生活を保障
- ✓ 社会保障の責任を分かち合い、積極的に参加していくことの重要性
- ✓ 世代間連帯の重要性
- ✓ 社会経済情勢の変化への対応

「社会保障」全般に対する 不安・不信の高まり

- ✓ 少子高齢化等、社会経済情勢の変化により生じた社会保障のほころびとそれに伴う将来不安
- ✓ 消えた年金問題をはじめ、国の制度への不信

給付と負担の関係の歪み

- ✓ 社会保障給付財源の多くが将来世代の負担(赤字公債)に先送り
- ✓ 現役世代を中心に見返り感の乏しいまま負担感が増大

社会保障・税一体改革成案 (平成23年6月30日 政府・与党 社会保障改革検討本部決定)

国民の理解と協力を得ながら
社会保障と税制の改革を
一体的に進める

- 『全世代対応』
- 『負担先送りをしない安定財源』...

社会経済情勢の変化に応じた
持続可能な社会保障制度の
構築に向け、

子どもたちの
「社会保障への理解」
を深めることが必須

【展開イメージ】 ※平成24年度以降は未確定

H23

H24

H25

H26

H27以降

【有識者検討会】

教育現場の実態を踏まえ
「何を」「どう」学ぶべきかを整理

(小中高校生向け)
教材、教材活用マニュアル作成等

教材の検証・見直し

試行的事業の課題の分析・効果検証

課題の報告・修正の指示

今後の全国展開に
向けた提言

報告

社会保障審議会

検討会の報告を元に議論

提言

(社会保障教育推進の
必要性について)

活用

【社会保障教育の全国展開に向けた試行的実施】(平成24年度予算要求中)

各地で、地域の実情に応じ、体験学習を含めた実践的な社会保障教育を実施

民間団体、企業など
「新しい公共」を担う主体

調整

・福祉施設
・行政機関等
(県・市町村福祉事務所等)

セミナー

先生

授業

生徒・児童

授業

実習・見学

参加

【文部科学省】

文部科学省との連携

継続的・全国的に社会保障教育が推進される環境へ